

2018年12月25日



桐幼だより

No 1 1



2018 クリスマス礼拝・祝会 〈特集号〉

日時：12月14日（金）13時～

場所：関市文化会館

讃美歌「むかしむかし イエスさまは」

1 むかしむかし イエスさまは
飼い葉桶に わらの床
馬やろばや牛たちと
おねんねなさる すやすや

2 神のお子の イエスさまよ
暗い夜も 風の日も
私たちの そばにいて
おまもりください いつでも

【第1部】クリスマス礼拝～みんなでお祈り～

■ おいのり

聖句「今日、ダビデの町であなた方のために、救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」 ルカによる福音書8章11節

■ 「聖誕劇」(年長児)

救い主イエス様がお生まれになるお話です。クリスマスに対する理解を深めるとともに、表現力を伸ばすという教育的な意義もあり、毎年、年長が披露しています。どんな役があるかを考え、みんなで役決めをしました。第1希望が叶わなかった子ども、気持ちを切り替え、自分のセリフをしっかりと覚えめました。劇中のすべての歌をどの子ども歌うことができるようになりました。立派な聖誕劇をみんなの力で創り上げることができました。



＜クリスマス献金＞ 総額 48,290円

～温かいご協力 ありがとうございます～

自分で作った献金袋にお金を入れて、うれしそうに園に持ってきてくれました。12月17日にPTA・園児代表と一緒に「年末助け合い義援金」として、中日新聞社と岐阜新聞社に届けました。（新聞掲載12月18日）



【第2部】クリスマス祝会 ～ みんなでお祝い ～

■ 年少・たんぽぽ 演目「フルーツパーティーへようこそ」**かわいいね！**

「あおむしや蝶」「ぶどう・もも・パイナップル・みかん・イチゴ」の衣装を身につけ、なり切って、踊ったり歌ったりしました。



■ 年中 演目オペレッタ「金のがちょう」**堂々演じるすがたが素敵！**

笑わないお姫様を笑わせたのは、金のガチョウを持ったやさしい木こりでした。「木こり」「こびと」「家来」「王様」「お姫様」が登場し、堂々と発表しました。



■ 年長 演目「HAPPY！クリスマス」**多様な表現が素敵！**



「サンタが町にやってくる」は手話を付け、「ジングルベル」は英語と多様な歌い方を披露し、ハンドベル演奏も行いました。最後のシルクハットをかぶった園児のパフォーマンスでは、集団の美しさを見せてくれました。



■ サンタクロースの登場

「どうしてトナカイと一緒に来るの？」

「どうして私たちの欲しいものがわかるの？」

～ よい年を お迎え下さい。～

桐が丘幼稚園職員一同